障害者雇用対策（新規事業）の取組の方向性について

障害者就労ステップアップ事業（素案）

○　事業内容

障害者の雇用を促進するため、失業している障害者に対し研修会を開催し、就職するための必要な知識やスキルを身に付けさせるとともに、企業実習を通して職業選択の方向づけや職業意識の向上を図ることにより、早期に就職できるよう支援する。

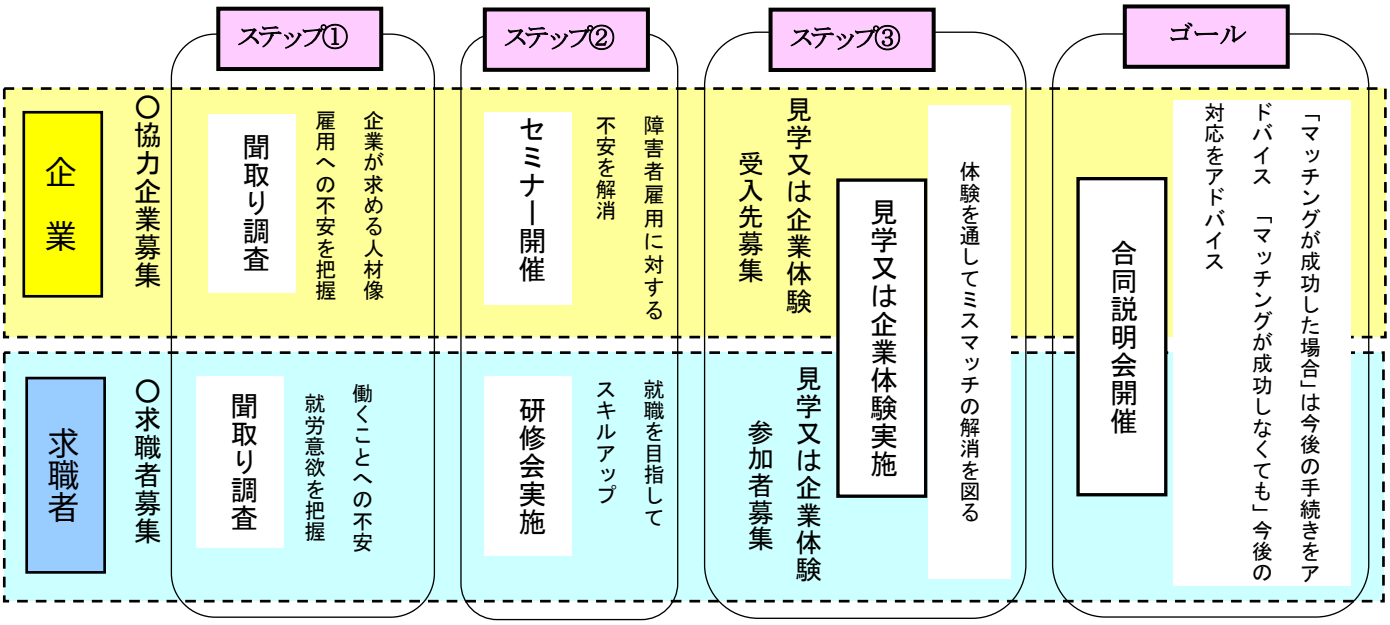
また、企業と求職者のミスマッチ解消のため、企業が求める人材像等の聞取りを行うとともに、マッチング機会の提供や、障害者雇用に関する情報提供を行う。

○企業の実態及び対応

雇用への不安、障害者に対する人材育成ノウハウの不足、職域開発の遅れ

→企業に対するセミナーを開催、見学・体験実習の受入、合同説明会の開催

○求職者の実態及び対応

スキル（ビジネスマナー、業務遂行力、人間関係の構築等）不足、就労意欲の低下

→求職者(障害種別ごとに)に対する研修会を開催(身体・知的・精神障害別)、企業見学又は体験実習への参加